

がまごおりの里海（三河湾の藻場・干潟）再生プロジェクト

蒲郡漁業協同組合、有限会社ダイビングテクノ、蒲郡市



○プロジェクトの概要

愛知県蒲郡市は、穏やかな三河湾に面し、古くから漁業、潮干狩りなどの海に係る観光やレジャー、ヨットなどのマリンスポーツが盛んにおこなわれ、**地域住民が海と密接にかかわってきた。**

その為、漁場及び海洋環境保全に対する意識も高く、蒲郡市の漁業者による漁場環境の改善を目的とした活動とともに**アマモ場の保全活動を長年継続して行っている。**また、地元の小学生へ海の大切さを伝えるための**環境教育活動を継続して実施**するとともに、ゾステラマットによる**播種にも参加してもらっており、地域の地球温暖化対策への意識の向上も図っている。**



覆砂、耕耘



敷網の敷設
(砂移動防止)



一方、蒲郡市の中央に位置する竹島周辺には天然の干潟を有し、採貝漁業及びアサリの観光漁業において蒲郡地域のアサリ生産の中核を担う地区である。そのため、水産資源（アサリ）の維持・回復を目的に**昭和55年頃から継続して砂泥移動および耕耘等の干潟の保全活動**を行っている。

干潟の覆砂、耕耘は**微細な付着藻類の保全、増加をも狙う活動**である。干潟のCO₂吸収源の基盤となるこれらの保全、増加は、**CO₂吸収源の維持、拡大をも目的とした活動**となっている。

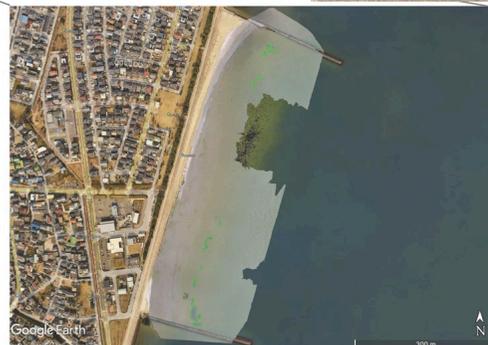
○プロジェクトの特徴・PRポイント

現在は中山水道航路整備事業から発生した浚渫土を用いて造成された**西浦地区及び、形原地区の干潟・浅場**において、**花枝採取及びゾステラマットによる播種**を活動主体の**漁業者を中心に市や県職員、企業も活動に参加**するなど**地域を上げて実施**している。

また、竹島干潟は毎年約3万人が潮干狩りに訪れるスポットとなっており、**遊漁者による干潟の耕耘の効果も期待**される。

Jブルークレジット取得をPRすることで**気候変動緩和策に対する意欲向上**を図り、活動を継続していきたい。

特に、蒲郡のシンボルに位置づけられている竹島でのJブルークレジット取得をPRすることで、付加価値をさらに高め、観光客の増加につながることを期待され、**地域活性化することにより意欲、活動資金とも向上**することで、**継続した気候変動緩和策に寄与**していく。



ゾステラマットによる播種



ゾステラマットからの発芽



コアアマモ株移植



環境学習
ゾステラマット設置